



① 幼稚園の概略 ～令和3年 創立70周年を迎えます

沿革	創立1951年(昭和26年) 小平市内で2番目の幼稚園として開園 平成23年 学校法人化(学校法人わらべのこころ)
クラス構成	年少、年中、年長 各1クラス 現園児98名 年少組 35名(担任2名+補助1名) 年中組 35名(担任2名+補助1名) 年長組 28名(担任2名+補助1名) 他 園長、事務、理事長、全体の補助1名
保育時間	午前9時～午後2時(水曜は1時30分) *年少組1学期中の水曜は11時30分まで。 就労などやむを得ない日あればご相談ください。預かり保育を検討します。 *年少組4、5月は時間を段階的にのぼし、5月中旬から弁当開始 10時30分(3日間) → 11時(3日間) → 11時30分 → 12時30分(5月半ばから) → 13時45分(5月下旬) *長期休みなど～小学校とほぼ同じ。夏休み中8月下旬に5日間の夏期保育(午前中)。

一日の生活の流れ	9時～登園 身支度 自由遊び 10時: クラス毎に朝の会～歌、言葉のやりとり。当番活動(2学期頃～) 10時20分頃～ 主活動 クラス毎に計画に沿った内容(描画工作、音楽・わらべうた、体作り、自然他) 11時30分頃～お弁当 12時15分頃～ 自由遊び 13時～クラス活動・帰りの会 14時～降園 (雨の日はお迎え)
----------	---

② 令和3年度入園募集について ～人数・入園許可の出し方

年少 35名

募集人数より多く出願があった場合、ご家庭と幼稚園までの距離が近い方から定員までを許可します。
(卒園児と在園児の弟、妹の優先枠は有ります)

願書出願時に簡単な面接をします。また願書に生育状況を記入する欄があるので正確をお願いします。

心身、言葉の発達に遅れや、心配、配慮の必要が考えられる場合、1歳半・3歳児健診で指摘を受けた場合、アナフィラキシーを
起こす可能性が有る重いアレルギーをお持ちの場合は出願日前(遅くとも10月26日まで)に必ずお申し出ください。

10月中旬に電話か、直接面談し、状況を伺わせていただきます。

願書に事実と異なる記載が合った場合入園を取り消させていただく場合もございます。

上記に該当するお子さんの受け入れを決めるにあたっては

- ① 安全に集団生活が送れるか、他の子と接点を持ってどのくらい関わりが持てそうか
- ② 既に在園している配慮の必要な園児もふくめ、来年度そのお子さんを援助出来る 職員体制が十分とれるか等を考慮し、面談の上決定いたします。
- ③ *個別の配慮が必要なお子さんが複数入園を希望している場合、また配慮の程度が大きい場合など受け入れが難しいと判断した場合には、大変不本意ではありますが、10月中にお断りさせていただく場合もあります。

願書配布	10月15日(木)	10時から10月末日	(部数制限はありません)
出願日	11月1日(日)	(10時～4時)	
発表・手続き	11月2日(月)	(9時30分～4時)・11月4日(水)	(9時30分～11時)(来月15日から配布の募集要項もご覧下さい)

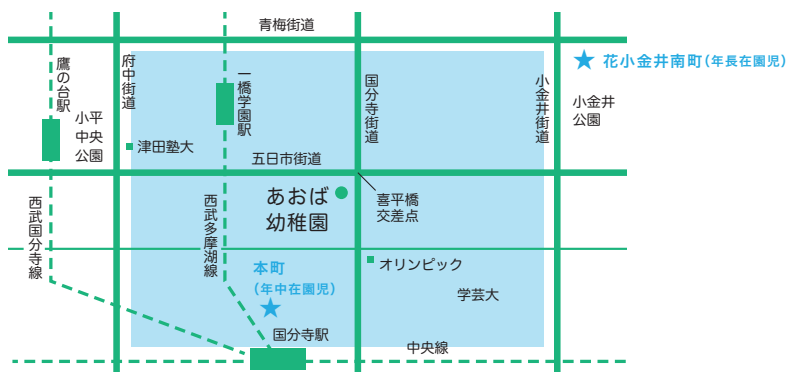
近年の応募状況 平成23年度入園～令和2年度入園募集の10年間で募集人数より出願数が多かったのは4回。
(年少組出願数(35名募集のところ) 平成31年度は39名、令和2年度は36名)
*定員以上の出願があった場合、補欠の希望を募ります。

在園児(年少～年長) 遠距離通園児の位置(下記地図がおおよその通園圏です)

- ・北は青梅街道、東は小金井街道、南はJR中央線、西は府中街道より内側の家庭が多いですが、より遠い住所の家庭も通われています。(★印参照)
- ・令和2年入園で現在一番遠い方は国分寺市光町(国立駅北側・自転車で約25分)です。
- ・毎年変化するので、○○町は入れないということはありません。

★ 天神町(年中在園児)

★ 国分寺市光町(国立駅北側)(年少在園児)



③ 預かり保育 (利用対象: 就労のほか、子どもの遊び場、保護者のリフレッシュや用事)

早朝預かり **朝8時～9時** (200円)

保育日終了後の預かり～平日の5日間 **最大5時まで** (600円)

- ・年少組の利用受付は原則6月からです。ただし理由、時期によっては利用を認めます。ご相談ください。
- ・定員15名 予定が発表されてから当日まで申し込み可能。

長期休み中

夏休み	20日間	(最大8時30分～16時30分、夏期保育の5日間は8時～17時まで)
冬休み	12月末の4日間	(最大8時30分～16時30分)
春休み	3月末～4月初旬の11日間	(最大8時30分～16時30分)

4時間以内600円
それ以上の利用1,000円

行わない日～今年度当初予定

4/7(春休み後半)、6/3(創立記念日)、8/8～18日(お盆11日間)、12/11(行事)、12/26～1/6(年末年始12日間)、3/15、18、19(行事)、3/22

一定時間以上の就労、出産の前後(3ヶ月)などの理由で、利用した場合、450円/日の補助があります。ただし申請と認定が必要です。詳しくは園、各市の保育課にお尋ください。

④ 通園方法 ～集団徒歩通園

目的 異年齢交流・並んで毎日歩くことでの体と心の成長・子ども達と保護者の皆さんの自然な交流を図る

5カ所の集合場所(園から徒歩5～15分)に徒歩、自転車などで集まり、8時30分～45分に園に向かう。
かえりは集合場所で14時10分頃～20分頃解散

付き添い当番(職員が引率するが、安全の為一緒に歩いていただく簡単な補助)は平均週に1回程度。
(未就園のお子さんがいらっしゃる場合などは免除)

雨天時や猛暑日は各ご家庭個別で送り迎えとなります。その場合自家用車の利用も可能
(正門前で職員が安全におひきとりします。また遅刻早退、預かり保育のお迎え時も車の利用可能。)

⑤ あおば幼稚園が大切にしている事、特徴

ホームページまたは、
入園案内の動画をご覧ください



ホームページ



入園説明①(教育方針・特徴など)



②(選考方法・費用など)

⑥ 幼児教育無償化のあらましについて(保護者の負担費用について)

あおば幼稚園保育料33,000円のうち最低でも9割以上が補助されます

- ① 月々の保育料を **国負担** (25,700円)
都補助 (1,800円～6,200円: 保護者納税額と子どもの人数に応じて決る)
市補助 (小平: 3,500円、国分寺市3,200円、小金井市5,200円) で負担します。
⇒ 補助合計額: 小平市民(31,000円) 国分寺市民(30,700円) 小金井市民(32,700円)
- ② 保育料の保護者実質負担額(月額) (あおば幼稚園 保育料 33,000円のところ)
小平市民: 2,000円 **国分寺市民: 2,300円** **小金井市民: 300円**
- ③ 預かり保育への補助
一定時間以上の就労をされている(月48時間以上)(国分寺市は48時間以上かつ、週12時間以上)、出産予定、日常的な介護、求職活動中など条件があり、その理由で利用し、市に認定された方に限り450円/日×利用日数の補助が出ます(11,300円/月を上限)
- ④ 費用 **保育料の他に負担頂くもの**
入園料: 85,000円、**父母会費:** 6,000円(毎年)、**施設設備費:** 5,000円(毎年)、**はさみなどの用品:** 約3,000円、**園帽子:** 2,300円、**防災頭巾:** 2,100円、**その他行事費・おやつ代など:** 約10,500円(年)
*年により金額は若干代わります *小金井市は施設設備費も補助対象となります

⑦ そのほか

運動会について～クラス毎の運動発表会として、実施。(一般の公開はいたしません)

トイレトレーニング 入園までに、できるだけ紙パンツをとって登園できるようにトレーニングしてください